

# 平和で、誇りある豊かさを！

「沖縄はアジアとの架け橋として飛び立とうとするまでになりました。

その時代に“振興策をもらって基地を受け入れる”ということが続いていいのでしょうか」(翁長知事、7月27日)

## 可能性を秘めた沖縄の未来を拓く

建白書の立場を貫きながら県経済を上向きにした翁長県政を引き継ぎ、発展させます。

経済  
発展 県民所得は増加  
失業率も改善

\*アジア経済戦略構想をさらに推進。  
\*鉄軌道構想をつくりました。  
\*正規雇用をやするために、企業を支援中。  
\*農業産出額は1,000億円超え。

デニーで  
さらに発展

- \*県民所得 271万円へ (H33年度)
- \*縦貫鉄軌道を導入
- \*観光振興へ「東洋のカリブ海」構想などで入域観光客1,200万人へ
- \*10年で新規就農者3千人増

生活  
充実 沖縄空手会館オープン  
8月に空手国際大会開催

\*10月からこども医療費が窓口無料に。  
\*離島の子どもたちのために群星寮を完成。  
\*新県立図書館の完成へ。  
\*給付型奨学金をつくりました。さらに拡充。

デニーで  
さらに発展

- \*子ども医療費の無料化拡大
- \*特養ホームを283床増 (H32年度末まで)
- \*待機児童ゼロ (H31年度中に)

平和  
創造 西普天間住宅地区の返還実現  
国際医療拠点に

\*辺野古に新基地を造らせないことを県政運営の柱に。  
\*普天間基地の即時運用停止。閉鎖・撤去を。

デニーで  
さらに発展

- \*普天間基地の即時運用停止
- \*あらゆる手法を使い、辺野古に新基地を造らせない
- \*日米地位協定の抜本改定
- \*普天間基地の閉鎖・撤去

オスプレイ配備撤回、  
普天間飛行場の閉鎖・撤去、辺野古新基地断念

建白書の実現を！

## マキテーナイビランドー

離島力の  
向上

やんばるの森を  
世界遺産に  
リゾート地へ

基地返還  
縦貫鉄軌道

新基地ノー

東洋の  
カリブ海  
構想

普天間基地  
閉鎖・撤去

物流  
拠点

MICE  
誘致

子や孫へ  
美ら海を  
手渡す



玉城  
太一

デ  
一

